



## ■ 学部

教育学部 2課程 11講座	学校教育教員養成課程	講座	国語教育, 社会科教育, 数学教育, 理科教育, 音楽教育, 美術教育, 保健体育, 技術教育, 家政教育, 英語教育, 学校教育
	特別支援学校教員養成課程		
		附属施設	附属特別支援教育センター
			附属学習協創開発研究センター 附属小学校 附属中学校
地域科学部 2学科 4講座	地域政策学科	講座	地域政策, 地域環境
	地域文化学科		地域文化, 地域構造
医学部 2学科	医学科	学科目	人体構造学, 神経構造機能学, 分子医学, 生体機能学, 病原体学, 薬理・中毒学, 病理学, 地域・産業保健学, 循環器・呼吸器・腎尿路学, 消化器・検査医学・血液腫瘍学, 内分泌代謝学, 神経・精神・行動学, 成育学, 生命倫理・法医学, 臨床遺伝・臨床倫理, 皮膚科学, 免疫応答学, 感覚器医学, 運動器学, 麻酔疼痛制御・救急災害, 画像診断・放射線治療
	看護学科	講座	基礎看護学, 母子看護学, 成人・老年看護学, 地域・精神看護学
		附属施設	附属病院 附属地域医療医学センター
工学部 4学科 9コース	社会基盤工学科	コース	環境, 防災
	機械工学科		機械, 知能機械
	化学・生命工学科		物質化学, 生命化学
	電気電子・情報工学科		電気電子, 情報, 応用物理
		附属施設	附属インフラマネジメント技術研究センター 附属知能科学研究センター 附属応用気象研究センター ものづくり技術教育支援センター
			共同研究講座 スマートグリッド電力制御工学共同研究講座
応用生物科学部 2課程 1学科	応用生命科学課程	コース	分子生命科学, 食品生命科学
	生産環境科学課程		応用植物科学, 応用動物科学, 環境生態科学
	共同獣医学科		
		附属施設	附属岐阜フィールド科学教育研究センター 附属動物病院 附属野生動物管理学研究センター 《寄附研究部門：鳥獣対策研究部門（岐阜県）》 附属共同獣医学教育開発推進センター 附属家畜衛生地域連携教育研究センター



教育学部



地域科学部



医学部 / 同附属病院



工学部 / 応用生物科学部

## ■ 大学院

教育学研究科	専門職学位課程	教職実践開発専攻	コース	学校管理職養成, 教育実践開発				
	修士課程	心理発達支援専攻	コース	臨床心理学, 学校心理学, 特別支援教育				
		総合教科教育専攻		言語社会, サイエンス, 芸術身体表現, カリキュラム開発				
地域科学研究科	修士課程	地域政策専攻	領域	経済社会, 行政社会, 自然環境				
		地域文化専攻		社会生活, 人間文化				
医学系研究科	博士課程	医科学専攻	講座	分子・構造学	細胞情報学, 薬理病態学, 寄生虫学・感染学, 遺伝発生学, 内分泌代謝病態学, 小児病態学, 病態情報解析医学			
				病態制御学	解剖学, 分子病態学, 循環病態学, 呼吸病態学, 高度先進外科学, 整形外科, 皮膚病態学, 泌尿器科学, 麻酔・疼痛制御学, 口腔病態学			
				神経統御学	分野	高次神経形態学, 生理学, 神経内科・老年学, 精神病理学, 脳神経外科学, 耳鼻咽喉科学, 眼科学, 脳病態解析学		
				腫瘍制御学	腫瘍病理学, 形態機能病理学, 腫瘍外科学, 消化器病態学, 血液病態学, 産科婦人科学, 放射線医学, 疫学・予防医学, 臨床腫瘍学			
				医療管理学	医療情報学, 総合病態内科学, 臨床薬理学, 医療経済学, 救急・災害医学, 法医学, 産業衛生学, 医学教育学			
	博士課程	再生医科学専攻	講座	再生分子統御学	組織・器官形成, 神経生物, 病原体制御学			
				再生工学	分野	生命機能分子設計, 知能イメージ情報		
				再生応用学	循環呼吸制御学, 医学系倫理・社会医学			
	修士課程	看護学専攻	領域	看護学教育	分野	継続看護学教育	専門分野	看護学教育, 生体システム学
				実践看護学		母子看護学		母性看護学, 小児看護学
成人看護学						急性期看護学, 慢性期看護学		
地域健康援助学						地域看護学, 精神看護学, 老年看護学		
寄附講座	循環呼吸先端医学講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会), 地域腫瘍学講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会), がん先端医療開発学講座(株式会社ヤクルト本社), 地域医療運動器医学講座(関ヶ原町), 関節再建外科学先端医療講座(京セラ株式会社, ジンマー・バイオメット合同会社), 障がい児者医療学講座(岐阜県), 慢性腎臓病(CKD)医療連携講座(岐阜県), 先端画像開発講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会, 社会医療法人厚生会, 岐阜県総合医療センター), 周術期女性医師活躍支援講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会), 低侵襲・がん集学的治療学講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会, 小野薬品工業株式会社, 中外製薬株式会社)							
工学研究科	博士課程	生産開発システム工学専攻	講座	社会基盤工学, 生産基礎工学				
		物質工学専攻		応用材料化学, 応用分子化学				
		電子情報システム工学専攻		電子物性工学, 知能情報工学				
		環境エネルギーシステム専攻		環境システム, 再生可能エネルギーシステム, 環境基礎科学, グローバル環境・エネルギー, 新機能エネルギー材料学				
自然科学技術研究科	修士課程	生命科学・化学専攻	領域	生命工学創薬, 生命工学化学, 分子生命科学, 食品生命科学				
		生物生産環境科学専攻		応用植物科学, 応用動物科学, 環境生態科学				
		環境社会基盤工学専攻		環境, 防災				
		物質・ものづくり工学専攻		物質化学, 設計生産				
		知能理工学専攻		知能機械, 知能情報学, 応用数学物理				
		エネルギー工学専攻		エネルギー変換, 電気エネルギー				
連合農学研究科	博士課程	生物生産科学専攻	連合講座	植物生産管理学, 動物生産利用学				
		生物環境科学専攻		環境整備学, 生物環境管理学				
		生物資源科学専攻		生物資源利用学, スマートマテリアル科学, 生物機能制御学				
連合獣医学研究科	博士課程	獣医学専攻	連合講座	基礎獣医学, 病態獣医学, 応用獣医学, 臨床獣医学				
連合創薬医療情報研究科	博士課程	創薬科学専攻	研究領域	生命分子科学, システム生命工学				
		医療情報学専攻	寄附講座	紅豆杉研究室				
			研究領域	生命情報, 生体制御				

## ■ 図書館

### 蔵書数

平成30年4月1日現在

区 分	図書(冊)			雑誌(種)		
	和書	洋書	計	和雑誌	洋雑誌	計
図 書 館	529,227	217,897	747,124	9,653	3,884	13,537
医学図書館	80,639	86,057	166,696	1,506	1,793	3,299

ElsevierやSpringer等の電子ジャーナル約7,400タイトル、ネットライブラリー等の電子ブック約7,500タイトル、ScopusやSciFinderScholar等のデータベースを導入している。



受付カウンター 入館ゲート

### 開館時間・休館日

区 分	月～金曜日	土曜日	日、祝日(試験期間のみ)	休館日		
図 書 館	9:00～21:30*1)	10:00～18:00	10:00～18:00	日曜日、祝日*2)	夏季一斉休業日(8.13～15) 年末年始(12.28～1.4)	学休期間の 一部土曜日
医学図書館	8:30～20:00*1)	10:00～18:00		日曜日、祝日	夏季一斉休業日(8.13～15) 年末年始(12.28～1.4)	

備考 休館日若しくは閉館時間を変更する場合がある。 \*1) 一部平日に短時間開館あり(開館予定表は図書館ホームページにて)。 \*2) 試験期間を除く。

### 利用状況(平成29年度)

区 分	区 分	教職員	学生	学外者	計
	医学図書館	5,802	38,862	5,454	50,118
	計				235,846
貸出冊数(冊)	図書館	3,950	38,298	634	42,882
	医学図書館	1,295	11,136	20	12,451
	計	5,245	49,434	654	55,333
文献複写数(件)	図書館	3,293	752	4,045	
	医学図書館	1,948	1,323	3,271	
	計	5,241	2,075	7,316	

備考 開館日数 図書館：280日、医学図書館：286日  
\*1) グループ学習スペースや各種新聞等が利用可能な学習支援の場



本館

### コレクション

コレクション名	摘 要
静嘉堂文庫所蔵国語学資料集成	国語学関係の写本・版本・活字本(明治時代)472点、769冊のマイクロフィルム版
静嘉堂文庫所蔵歌学資料集成	和歌および連歌俳諧などの古典籍資料1,333点、3,192冊のマイクロフィルム版
大東急記念文庫所蔵江戸文学総覧	江戸文学878点、1,530冊の原本のマイクロフィルム版
大東急記念文庫所蔵古写古版物語文学総覧	古物語、説話物語、歴史物語などの物語文学95点、695冊のマイクロフィルム版
環境問題研究コレクション	世界各地の環境問題研究の文献 雑誌19点、叢書26点、図書200冊のコレクション
明治・大正・昭和期教育関係新聞雑誌 完全復刻版コレクション	明治・大正・昭和の教育関係新聞雑誌の完全復刻版コレクション
Landolt-Börnstein数値表 第1群 原子核・素粒子物理学	原子核・素粒子物理学に関する数値表
ウェブスター：アメリカ英語辞書コレクション	ウェブスター辞書の1806年の初版本から1943年までに刊行された辞書の異版100点、108冊の英語辞書コレクション
特別資料(貴重書)	本学の前身である岐阜師範学校、岐阜高等農林学校、県立医科大学当時に収集された江戸、明治時代の和本及び中国の漢籍を中心に約1,500点を特別資料庫に収蔵



ブラウジングコーナー



貴重書の一部  
奈良絵本「小しぎぶ」2冊

## ■ 医学部附属病院

医学部附属病院は、県下唯一の大学医学部附属病院、特定機能病院として先進・高度医療を担い、がん・心筋梗塞・脳卒中・糖尿病・精神疾患の5疾病及び救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療の5事業に積極的に取り組んでおり、難病疾患やがん、肝炎、AIDS等の診療拠点病院に指定されている。平成30年3月には、新たに原子力災害拠点病院に指定された。

また、国から高度救命救急センターに指定されており、院内の「高次救命治療センター」において、第三次救急患者の受け入れ、「岐阜県ドクターヘリ事業」の基地病院として活躍している。平成30年4月からは、岐阜市消防本部と連携した「ドクターカー事業」を開始し、より一層地域の救急医療・災害医療の貢献に取り組んでいる。

本院は「社会と医療のニーズに応える病院」を目指しており、特に安心・安全を基盤とした特定機能病院として、より先進的な医療を提供すると同時に地域に密着した病院としての役割を果たすべく、医療安全、臨床研究の推進、国際的にも活躍できる人材育成、よりよい医療の提供に取り組んでいる。



医学部附属病院

### 患者数 (平成29年度)

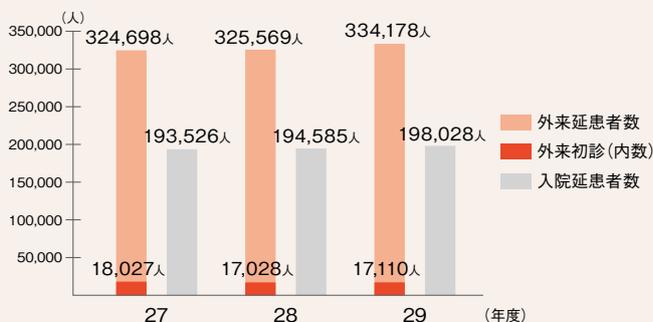
入院	患者延数	198,028人	外来	初診延患者数	17,110人
	1日平均患者数	542.54人		再診延患者数	317,068人
	病床稼働率	88.4%		計	334,178人
	入院稼働日数	365日		一日平均患者数	1,369.6人
				外来診療日数	244日

### 診療科及び病床数

平成30年4月1日現在

区分	病床数	区分	病床数
第1内科	64	耳鼻咽喉科	33
血液内科		形成外科	13
第2内科	53	皮膚科	20
第3内科	21	泌尿器科	37
神経内科・老年内科	13	精神神経科	28
総合内科	12	小児科	1
第1外科	43	放射線科	1
第2外科	58	麻酔科・疼痛治療科	8
産科婦人科	32	歯科口腔外科	28
整形外科	49	高次救命治療センター	6
脳神経外科	37	ICU	12
眼科	14	新生児集中治療部	31
		共通	
		計	614

### 患者数の推移



中央診療施設等		
検査部	医療連携センター	新生児集中治療部
手術部	生体支援センター	オートプシー・イメージングセンター
放射線部	がんセンター	脳卒中センター
材料部	エイズ対策推進センター	遺伝子診療部
輸血部	肝疾患診療支援センター	ベッドコントロールセンター
病理部	リハビリテーション部	術前管理センター
総合診療部	周産期・生殖医療センター	入院センター
医療情報部	医療機器センター	呼吸器センター
光学医療診療部	高次画像診断センター	栄養管理室
高次救命治療センター		

医療安全管理室
薬剤部
看護部
診療録管理室
医師育成推進センター
内視鏡外科手術トレーニングセンター
先端医療・臨床研究推進センター
臨床倫理室
さわやかサービス推進室

## ■ 応用生物科学部附属動物病院

応用生物科学部附属動物病院は、獣医学の教育・研究・診療を実践する中部地区で唯一の施設である。近年の診療件数の増加に対応するため、またペットオーナーの求める高度な動物医療を提供するため、平成22年4月に新病棟とリニアック棟、同24年4月にMRI棟を増築した。新病棟は個室型の診察室、脳外科手術にも対応できる陽圧手術室、集中治療室などを備え、画像診断装置など最新の医療設備と電子カルテを導入した先進施設である。また、リニアック棟には国立大学では初めてとなる高エネルギー型放射線治療器、MRI棟にはMRI磁気共鳴断層装置を導入した。本院の特色は、伴侶動物を診療する内科、外科、腫瘍科、麻酔科、神経科と産業動物を診療する産業動物科を設置していることである。内科、外科、腫瘍科、麻酔科、神経科には東海地区をはじめ近畿、北陸地区の個人病院から年間のべ約8600件の症例が紹介されてくる。一方、産業動物科は、岐阜地区における産業動物診療の一翼を担っている。



### 診療科及び病床数

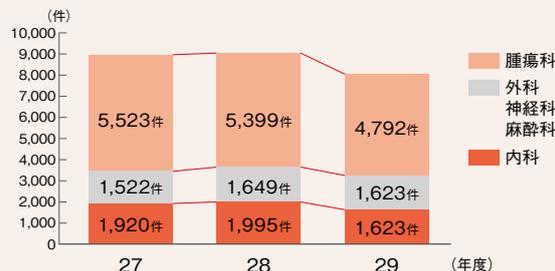
平成30年4月1日現在

名称	床面積 (㎡)	主な施設
新病棟	911	1階：診察室(7室)、超音波検査室、処置室、第1検査室、薬室、受付事務室 2階：陽圧手術室、一般手術室(3手術台)、手術準備室、集中治療室、回復室、仮眠室(2室)
リニアック棟・MRI棟	327.55	高エネルギー型放射線治療室、磁気共鳴断層検査室、操作室
本館(1階)	438	内視鏡・腹腔鏡検査室、歯科口腔外科診療室、X線・画像解析室、第2検査室、病院長室・相談室、動物病院事務室
CT棟	47	X線CT撮影室、操作室
動物管理棟	260	動物入院室、供血動物室、医局
合計	1,983.55	

### 動物種類別の診療件数(延べ)

年度	伴侶動物(件数)			計	産業動物(件数)				計	総計
	犬	猫	その他		牛	馬	豚	鶏・山羊		
27	7,664	1,294	2	8,960	154	2	0	4	160	9,120
28	7,555	1,488	0	9,043	171	5	0	0	176	9,219
29	6,781	1,243	0	8,024	6	10	10	2	28	8,052

### 内科、外科・神経科・麻酔科、腫瘍科の診療件数(延べ)の推移



## ■ 医学教育共同利用拠点

### 医学教育開発研究センター

医学教育に貢献できる人材育成と、国内外の医学教育機関との連携・共同研究を推進する全国共同利用施設として2001年に設立された。2010年4月には全国唯一の「医学教育共同利用拠点」として文部科学省から認定され、2015年4月からさらに5年間の拠点継続が承認された。拠点事業として毎年4回開催する「医学教育セミナーとワークショップ」は全国規模の教員養成プログラムとして高く評価されている。また、全国の医学部・医療系教育機関でリーダーとなる人材を育成するプログラムを開始し、修了者を「MEDCフェロー／アソシエイト」として認定する制度を開始している。

テュートリアル部門では少人数能動型の問題基盤型学習(PBL)の普及・改善に取り組み、バーチャルスキル部門では、模擬患者参加型のコミュニケーション教育・シミュレーション教育の開発に取り組んでいる。プロフェッショナルリズム教育、アウトカム基盤型医学教育、コンピュータ支援学習、ポートフォリオ評価システム、国際交流と医療英語教育、医学教育学の大学院教育(博士課程)にも力を入れている。

[テュートリアル部門, バーチャルスキル部門]



テュートリアル教育



模擬患者実習



医学教育ワークショップ



スキルラボ実習

## ■ 共同教育研究施設等



## ■ サテライトキャンパス等

### 岐阜大学サテライトキャンパス【平成24年10月設置】

(岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階)

サテライトキャンパスは、JR岐阜駅に直結しており、講義やゼミ、講演会、研究発表等に使用可能な多目的講義室、学生が自学自習できるラーニングcommons、企業相談等に利用できるミーティングルームを備えている。

本学学生・教職員の他、卒業生、地域の方が利用でき、本学における教育研究の推進、学生の活動、地域貢献、情報発信のための活動拠点である。



岐阜スカイウイング37

01	03
02	04

## 01 流域圏科学研究センター

岐阜大学の環境科学研究の中核として、流域圏における植生系、河川水系、土地地盤系などの多様な自然科学的・人為的事象の解明、および流域圏環境保全・防減災に関する学術研究・技術開発を行うことによって、流域圏の保全と持続的な発展に資する学術研究分野「流域圏科学」を国内外の大学や研究機関、関連コミュニティ、地域社会と連携しながら醸成している。

[植生資源研究部門、水系安全研究部門、流域情報研究部門、高山試験地、流域水環境リーダー育成プログラム推進室、共同研究支援室]

## 02 地域協学センター

地域志向を持ち、地域から求められ、地域を担うことができる人材を輩出し、地域が抱える課題解決を図るため、地域と協働した活動を推進し、地域社会の活性化に貢献することを目的としている。平成25年度に採択された文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」の実施支援機関として設置された。

「次世代地域リーダーの育成」、「地域志向学の推進」及び「多様な人々が集い議論する『場』（ぎふフューチャーセンター）の形成」を3つの柱として地域志向の取組み（岐阜大学COC事業）を推進しているほか、平成27年度には文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）」にも採択され、地域に定着して地域産業の活性化に貢献できる人材の育成にも取り組んでいる。

## 03 グローカル推進本部 日本語・日本文化教育センター（旧 留学生センター）

外国人留学生の日本語・日本文化に関する教育、外国人留学生の修学に関する指導・助言を行っている。さらに、学術交流協定校とのサマースクール（受入）の企画・運営、全学共通教育における日本人学生と外国人留学生を対象とした異文化交流に関する授業も実施し、留学生交流を中心に大学の国際化に寄与している。

また、センターには、「交流ラウンジ」があり、ラウンジでは外国人留学生と日本人学生との交流や学習、チューターによる学習の支援、留学等の情報収集の場として多様な活動を通し、本学の留学生交流の促進を図っている。

## 04 保健管理センター

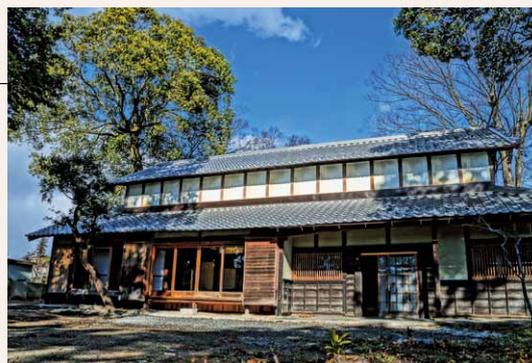
学生及び職員の健康増進、ならびに学生の安全衛生環境保持・改善を図るために、学内の保健計画の立案・実践について指導援助している。学生の健康診断の実施とそれに基づく生涯の健康を守るための保健指導、就学支援、救急処置、健康相談、健康啓発活動と、その業務は多彩である。

また、学生の健康に関する調査・研究を行い、学内の施策提言につなげているほか、県内の各大学と協働し、その中核として大学生の健康管理に関する研究会を主催し、地域貢献を担っている。

### 岐阜大学旧早野邸セミナーハウス【平成25年4月設置】 （大垣市昼飯町1777）

旧中山道沿いの大垣市昼飯町にある本学第7代学長早野三郎氏ゆかりの家を活用した本学の活動拠点である。

授業、講演等に使用可能なセミナー室、地域の歴史と文化に係る資料や学生の制作物等を展示する展示室、フィールドワークの活動拠点として利用できるミーティング室を備えている。



旧早野邸セミナーハウス